

熱反射顔料&
特殊セラミック
配合

省エネ外壁用遮熱塗料

2液弱溶剤系外壁用遮熱塗料

パラサーモ外壁用N

COLOR SAMPLE

全面改訂第1版

壁面からの熱の侵入を遮り、
さわやかで快適な室内を実現します。



実績と信頼を誇る屋根用遮熱塗料の技術を応用——。壁面からの熱の侵入を遮断し、高い省エネ効果を発揮。快適な室内環境を創造します。

屋根の温度上昇を抑制するために日本特殊塗料が2001年夏に開発した省エネ屋根用遮熱塗料「パラサーモン」は発売以来、多くの方々から好評をいただき、全国各地の工場や戸建て住宅などで採用実績が相次いでいます。

このパラサーモンに、当社の長年の外壁用塗料の経験と技術を応用したのが「パラサーモ外壁用N」です。

パラサーモ外壁用Nは、パラサーモン同様、太陽光線に対する抜群の反射率と熱放射率に優れた2液弱溶剤系アクリルウレタン樹脂上塗塗料。壁面からの熱の侵入を遮り、快適な居住空間を実現します。

また、24色の標準色を取りそろえ、戸建て住宅から工場などの大型建造物の外壁まで幅広くご利用いただけます。パラサーモ外壁用Nは、省エネルギーに貢献しながら心地よい居住空間を実現する、画期的な外壁上塗塗料です。



▲一本松中学校(外壁) [愛媛]

特長

1 遮熱性で省エネに貢献します。

太陽光に対する反射率の優れた着色顔料と、熱放射率に優れたセラミックを採用。当社独自の技術により、一般的な外壁用塗料と比較し、優れた遮熱効果を発揮します。外壁に塗ることで、外部からの室内への熱の侵入を遮断し、室内温度の上昇を抑えることができます。これにより、空調設備の省エネや光熱費の節約に高い効果を発揮するとともに、ヒートアイランド現象の抑制などにも貢献します。

2 優れた塗膜性能で美観を保持します。

強靱なウレタン結合により、酸性雨や紫外線および熱劣化の耐性に優れた、光沢のある塗膜を形成。高い耐久性で美観を長期間保ちます。

3 安全性の高い、環境に配慮した塗料です。

弱溶剤系塗料のため、臭気がほとんどありません。周辺環境や作業者に配慮した、安全性の高い塗料です。また、塗り替え適性にも優れています。

4 かびや藻の発生を防ぎます。

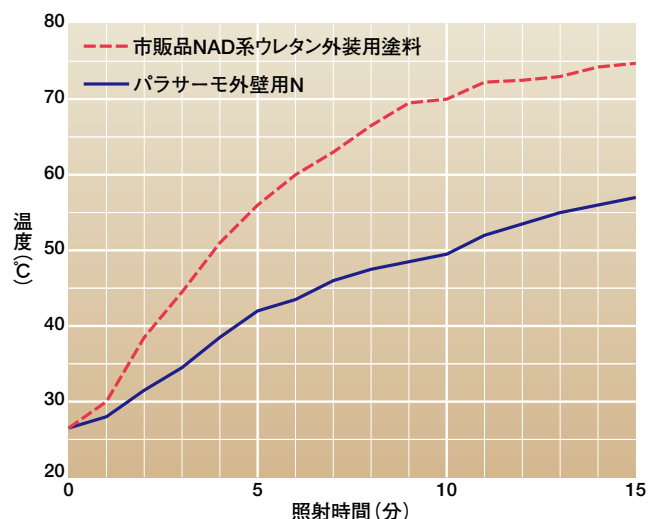
優れた防かび・防藻性をもつ特殊薬剤を配合。微生物の発生を抑えます。

室内ランプ照射試験の結果、市販品に比べ、スレート板の裏面温度を大幅に低減!!

■パラサーモ外壁用N遮熱試験

試験用室内ランプを用い、一定の時間を照射した後のスレート板の裏面温度を測定しました。

※遮熱試験に使用した標準色はR-810Pです。



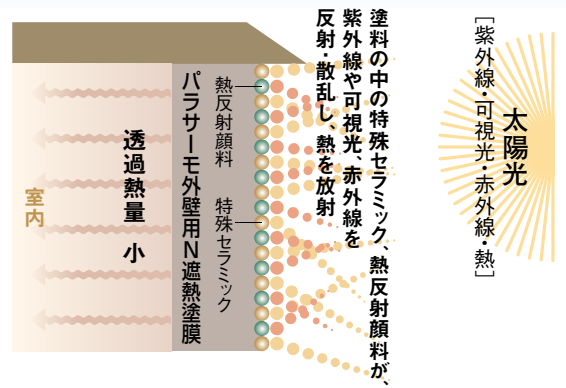
標準色のR-810Pを塗装した塗板を室内でランプ照射し、塗板の裏面温度を測定しました。市販のNAD系ウレタン外装用塗料は15分後に最高温度が75℃に達するのに対し、パラサーモ外壁用Nは57℃で、18℃の差が認められました。パラサーモ外壁用Nは市販品に比べて外壁面での遮熱効果が高いといえます。

●ご注意：基準色より既存塗膜が淡彩系の場合、遮熱(温度低減)効果が得られないケースもございますのでご注意ください。詳細は最寄りの営業所にご確認ください。

このように
熱を
遮ります。

「パラサーモ外壁用N」の遮熱メカニズム

- ①通常の塗膜では、太陽光スペクトルのうち、とくに熱作用の高い近赤外線を吸収するため温度上昇が大きいのに対し、パラサーモ外壁用Nは配合された特殊な熱反射顔料や特殊セラミックが、熱作用の高い近赤外線を効率よく反射・散乱し、太陽熱の吸収を防ぎます。
- ②パラサーモ外壁用Nでは、塗膜にいったん吸収された熱を特殊セラミックの働きにより熱放射します。
- ③これらの複合作用により、高い遮熱性能を実現します。



用途

- コンクリート・モルタル・金属面の塗装
- スレート板、窯業系サイディングボード、無機ボードなどの塗装
- 複層仕上塗材のトップコート
- PC板・コンクリートパネルなどの塗装
- 防水形複層仕上塗材のトップコート
- 改修工事のトップコート

荷姿

※プライマーは下記のもの以外に、エポラ#1プライマー(グレー)、エポラ#2プライマー(赤サビ、白)が使用可能です。

- パラサーモ外壁用N 15kgセット(A液:13.5kg,B液:1.5kg)
- エポラ#1遮熱プライマー(淡ブルー) ... 16kg
- エポラ#2遮熱プライマー(淡ブルー) ... 16kgセット(A液:14.4kg,B液:1.6kg)
- エポラ#3プライマー(赤サビ・白) 16.5kgセット(A液:15kg,B液:1.5kg)
- エポラ#3プライマー(白) 1.1kgセット(A液:1kg,B液:0.1kg)
- エポラマイルドプライマーS 28kgセット(A液:14kg,B液:14kg)
- // // 14kgセット(A液:7kg,B液:7kg)
- エポラ浸透遮熱プライマー(淡グリーン) ... 16kgセット(A液:14kg,B液:2kg)
- エポラ塗替遮熱プライマー(淡ブルー) ... 16kgセット(A液:14.4kg,B液:1.6kg)
- シルビアEプライマー(白) 16kgセット(A液:14.4kg,B液:1.6kg)
- エポラワイドプライマー グレー 16kgセット(A液:14.4kg,B液:1.6kg)
- // // // 4 kgセット(A液:3.6kg,B液:0.4kg)
- シルビアサーフ 16kg
- シルビアEシンナー 16ℓ
- 塗料用シンナーA 16ℓ

試験成績

ターペン可溶性ポリウレタン樹脂塗料(耐候形1種)

● 塗料性状(A液)

試験項目	試験方法	成績
密度	比重カップ	1.16g/cm ³
粘度	B型粘度計	3500mPa・s/23℃
加熱残分	105℃×3時間	61.0%

● 塗料性状(B液)

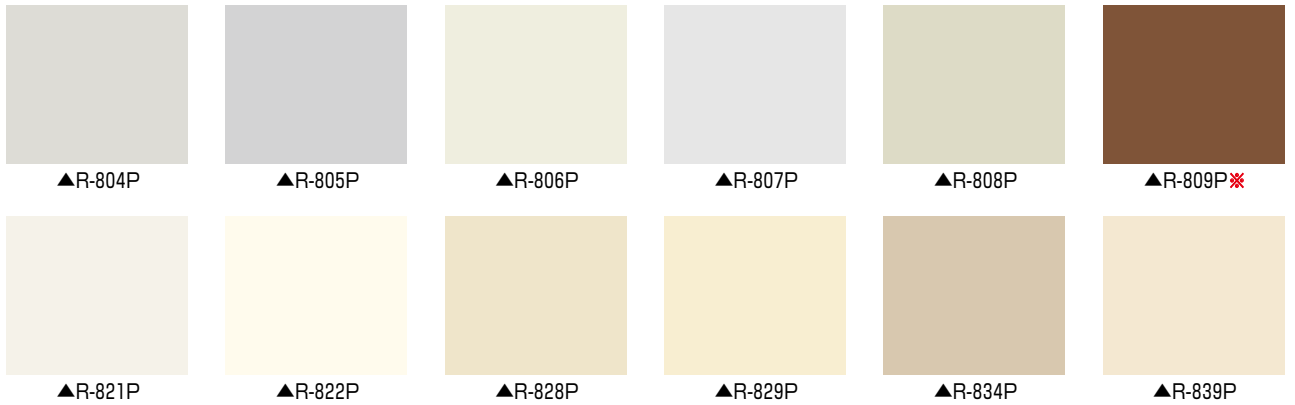
試験項目	試験方法	成績
加熱残分	105℃×3時間	50.0%

● 塗膜性能

試験項目	試験方法	成績	
光沢	60°鏡面光沢度	85	
付着性	基盤目テープ試験 2mm幅10×10	100/100	
乾燥時間	JIS K 5600 (23℃)	20分	
硬度	鉛筆硬度	H	
耐水性	水道水 7日間浸漬	異常なし	
耐アルカリ性	5%水酸化ナトリウム溶液 7日間浸漬	異常なし	
耐酸性	5%硫酸水溶液 7日間浸漬	異常なし	
耐温水性	60℃温水 7日間浸漬	異常なし	
温冷繰り返し試験	JIS A 6909複層仕上塗材 10サイクル	異常なし	
促進耐候試験	サンシャインウエザオメーター	500時間(光沢保持率)	94%
		1000時間(//)	86%
		2000時間(//)	83%
屋外暴露	南面30°暴露試験 2年	異常なし	
防かび試験	MIL変法 28日間	良好	
防藻試験	自社試験法 28日間	良好	
耐汚染性	南面30°暴露試験 2年	良好	

標準色

●この色見本は紙に塗装しておりますので、実際の仕上がりとは多少の色違いが生じる場合があります。ご了承ください。
 ●※印のR-809PおよびR-810Pの2色は濃色につき、割高(2~3割程度)となります。



標準塗装仕様

※記載の仕様は標準塗装仕様です。塗装環境や塗装条件により、施工間隔などが変化します。

●改修仕様①(下地の吸い込みが大きい場合)

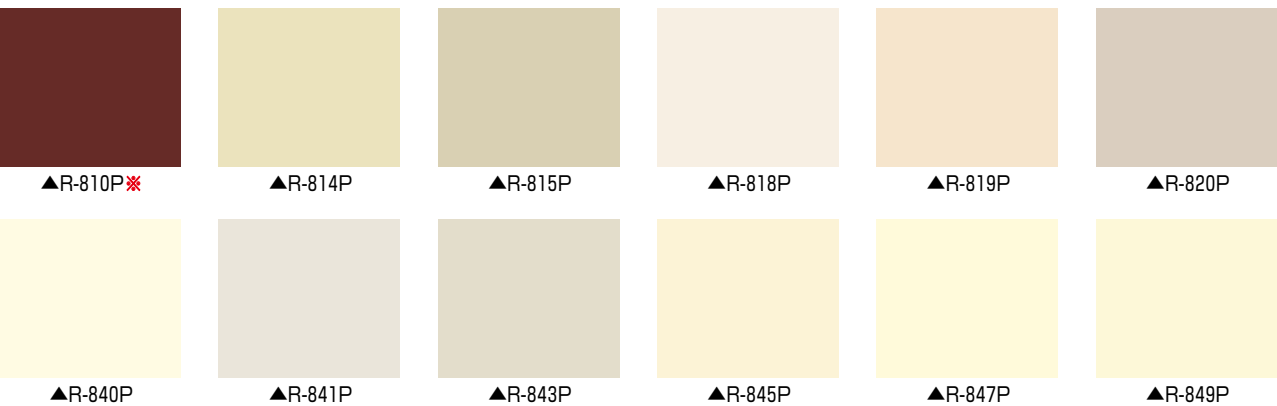
工程	材料の調合(重量比)	施工方法	可使時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整	●ゴミや未硬化セメント粉末、砂塵、油分などの付着物は除去し、乾燥した清浄な面(含水率10%以下、pH10以下)にしてください。 ●不陸、目違いなどは補修・調整してください。					
下塗り	●エポラ浸透遮熱プライマー A液1.4kg ● // // B液2kg	●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレー	6時間以内(23℃)	0.15~0.3 kg/m ²	53~106 m ² /セット	2時間以上 72時間以内(23℃)
上塗り(1回目)	●パラサーモ外壁用N A液13.5kg ● // // B液1.5kg ●塗料用シンナーA0~2kg* ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレー	6時間以内(23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	2時間以上(23℃)
上塗り(2回目)	●パラサーモ外壁用N A液13.5kg ● // // B液1.5kg ●塗料用シンナーA0~2kg* ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレー	6時間以内(23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	—

※吸い込みが著しい下地の場合、下塗を増し塗りしてください。最大0.5kg/m²を目安としてください。

●改修仕様②(一般改修の場合)

工程	材料の調合(重量比)	施工方法	可使時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整	●浮いた既存塗膜、被塗面の表面の塵やホコリ、かび、藻類は高圧水洗(10~15MPa)などにより完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。 ●不陸、目違いなどは補修・調整してください。					
下塗り	●エポラ塗替遮熱プライマー A液14.4kg ● // // B液1.6kg ●塗料用シンナーA0~2.4kg* ※ローラー、刷毛塗装:0~1.6kg、スプレー塗装:0~2.4kg	●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレー	6時間以内(23℃)	0.18~0.2 kg/m ²	80~88 m ² /セット	12時間以上 72時間以内(23℃)
上塗り(1回目)	●パラサーモ外壁用N A液13.5kg ● // // B液1.5kg ●塗料用シンナーA0~2kg* ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレー	6時間以内(23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	2時間以上(23℃)
上塗り(2回目)	●パラサーモ外壁用N A液13.5kg ● // // B液1.5kg ●塗料用シンナーA0~2kg* ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	●ローラー ●刷毛 ●エアレススプレー	6時間以内(23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	—

● 本見え本帳のPDF版をカラー出力された場合、この見え本帳に掲載しています標準色とは著しく色の相違があります。PDF版のカラー出力やパソコンのモニターをご覧になってのご注文はお受けできません。標準色の指定、選定、ご注文は必ず現物の見え本帳をお願いします。



● 改修仕様③(微弾性フィラーの場合)

工程	材料の調合(重量比)	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整	● 浮いた既存塗膜、被塗面の表面の塵やホコリ、かび、藻類は高圧水洗(10~15MPa)などにより完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。 ● 不陸、目違いなどは補修・調整してください。					
下塗り	● シルビアサーフ 16kg ● 水 0~0.6kg	● 砂骨ローラー ● ウールローラー	—	0.5~1.5 kg/m ²	10~32 m ² /セット	16時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗り (1回目)	● パラサーモ外壁用N A液 13.5kg ● // // B液 1.5kg ● 塗料用シンナーA 0~2kg ※ ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	2時間以上 (23℃)
上塗り (2回目)	● パラサーモ外壁用N A液 13.5kg ● // // B液 1.5kg ※ ● 塗料用シンナーA 0~2kg ※ ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	—

※シルビアサーフをコンクリート、モルタル、下地補修面に塗装する場合は「NT水性カチオンプライマー」または「シルビアサーフシーラーWかS」を使用してください。
※シルビアサーフの塗布量が少ないとリフティング原因になります。

● 改修仕様④(一般鉄部の場合)

工程	材料の調合(重量比)	施工方法	可使用時間	使用量	セット当たりの塗り面積	施工間隔
素地調整	● フクレや割れ、浮きなどの劣化塗膜はケレン工具を用いて除去してください。 ● サビは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃してください。 ● 被塗面の表面の塵やホコリ、かび、藻類は高圧水洗(10~15MPa)などにより完全に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。					
下塗り	● エポラ#2遮熱プライマー A液 14.4kg ● // // B液 1.6kg ● 塗料用シンナーA 0~2.4kg ※ ※ローラー、刷毛塗装:0~1.6kg、スプレー塗装:0~2.4kg	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレー	6時間以内 (23℃)	0.16~0.2 kg/m ²	80~100 m ² /セット	12時間以上 72時間以内 (23℃)
上塗り (1回目)	● パラサーモ外壁用N A液 13.5kg ● // // B液 1.5kg ● 塗料用シンナーA 0~2kg ※ ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	2時間以上 (23℃)
上塗り (2回目)	● パラサーモ外壁用N A液 13.5kg ● // // B液 1.5kg ● 塗料用シンナーA 0~2kg ※ ※ローラー、刷毛塗装:0~1kg、スプレー塗装:0~2kg	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレー	6時間以内 (23℃)	0.12~0.15 kg/m ²	100~125 m ² /セット	—

※サビの研磨部分や鉄部が露出している部分は「エポラ#2遮熱プライマー」で補修塗りしてください。 ※下地が非鉄金属の場合は下塗に「エポラ#3プライマー」を使用してください。

● 塗装時の注意点

- ① 高圧水洗はノズル距離を正しくとり、確実に行なってください。また、水洗後は素地がよく乾燥してから塗装してください。
- ② 希釈は、必ず指定のシンナーを使用してください。指定シンナー以外は粘度低下が激しかったり、本来の色艶がでない場合がありますのでご注意ください。また、過剰なシンナー希釈は色艶の低下や外観不良の原因になりますのでご注意ください。
- ③ 塗料の希釈割合は、塗料の温度や施工条件・施工方法によって異なります。事前に試し塗りを行なってください。
- ④ 5℃以下、40℃以上、湿度85%以上での塗装、また降雨や降雪、降霜が予測される場合は塗装を避けてください。
- ⑤ 本塗料は引火性の液体です。火気のないことを確認してご使用ください。また、塗装の際はよく換気してください。

「パラサーモ外壁用N」施工上の注意事項

- 新タイプ(「N」)と旧タイプの混合、塗り継ぎでの使用はしないでください。
- 旧タイプと新タイプの塗り重ねは施工が可能です。
※旧タイプの在庫をお持ちの際は、必ず下塗り(上塗り1回目)にご使用ください。
- 新旧タイプで発色が若干異なりますので、上塗り(上塗り2回目)には新タイプを必ずご使用ください。
- 新タイプのA液に、旧タイプのB液の混合、またはその逆での混合使用はしないでください。
※希釈率、塗り方などは旧タイプと変更ありません。
※ごく少量ですが、旧タイプでの対応もできるように準備しておりますので、追加の際はお手数ですが「〇〇月〇〇日追加分」とご記入ください。
※全面切り替え以前に新タイプ(N)をご希望の方は恐れ入りますが、ご一報ください。

「パラサーモ外壁用N」取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスを拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げる時には、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所	〒114-8584 東京都北区王子5-16-7	☎(03)3913-6203	FAX(03)3913-6323
平塚営業所	〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10	☎(0463)23-2135	FAX(0463)23-3739
名古屋営業所	〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12	☎(0566)81-8111	FAX(0566)81-8124
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10	☎(06)6386-8492	FAX(06)6338-3560
広島営業所	〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13	☎(082)423-8231	FAX(082)423-8256
福岡営業所	〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726	☎(0942)89-5766	FAX(0942)89-5762

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>

■代理店